

ふれあいの心がつまっています。



野木町社協情報誌 **NOGI-TOWN POCKET**

 この情報誌は、一部赤い羽根共同募金配分金により発行しています。



5月18日(木)  
えんじゅクラブ野木ペタンク大会  
(野木町老人クラブ連合会)

**ふくしのつどいのぎ2017**

日時 10月15日(日)  
場所 ホープ館(野木町老人福祉センター)  
※詳細については広報・ホームページ等で改めてご案内します。

**非常勤登録ホームヘルパー募集**

詳しくは野木町社会福祉協議会へお問い合わせください。  
問い合わせ先:野木町社会福祉協議会 Tel.0280-57-3100

**目次**

- P2 平成28年度  
野木町社会福祉協議会事業報告
- P3 平成28年度  
野木町社会福祉協議会決算報告
- P4 ボランティア全体会・全体研修会の報告
- P5 高齢者介護なんでも相談会
- P6 こんにちは！えんじゅクラブ野木です！
- P7 各種ボランティア養成講座受講生募集
- P8 ボランティアサマースクール  
小学生チャレンジスクールの受講者募集

野木町社会福祉協議会・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会

ホームページアドレス <http://www.nogi-shakyo.or.jp>



# 平成28年度事業報告

マークの事業は一部共同募金の配分金を受けて事業を実施しています。

## 法人運営

- (1) 理事会6回開催、評議員会3回開催、監査会1回開催  
評議員選任・解任委員会1回開催
- (2) 会員増強推進  
会員数(寄付含) 6,756世帯 金額 3,323,670円  
賛助会員数 41事業所 金額 215,000円
- (3) 善意の寄付  
金品 29件 633,109円  
物品 4件

## 地域福祉活動計画策定事業

- (1) 関係団体ヒアリング調査の実施
- (2) 策定委員会の開催 3回

## ふれあい福祉総合相談

- (1) 総合相談  
心配ごと相談 6件  
法律相談 24件
- (2) 心配ごと相談員研修会

## ボランティア活動

- (1) ボランティアの登録  
団体数 15団体  
個人ボランティア 66名
- (2) ボランティア保険加入数  
ボランティア活動保険 906名  
ボランティア行事保険 3,171名
- (3) 学童・生徒のボランティア活動普及事業の推進  
① ボランティアサマースクール(7/25~7/29)  
② 小学生チャレンジスクール(7/26~7/29)  
③ One dayボランティアスクール(8/5)  
④ 協力校事業連絡会議の開催 年3回  
⑤ 地域福祉新聞の発刊 年1回
- (4) ボランティア活動の支援  
① 傾聴ボランティア養成講座(10/4、10/11、10/18)  
② 福祉講座の開催  
・ 手話講座(10/ 1、10/ 8、10/15、10/22、10/29)  
・ 朗読講座(10/12、10/19、10/26、11/ 9、11/16)  
・ 点訳講座(10/ 4、10/11、10/18、10/25、11/1)  
③ 災害ボランティア養成講座(9/26)
- (5) 災害ボランティアセンター設置に係る整備・訓練  
(9/11、10/1、1/29)



## 地域福祉啓発活動

- (1) ふくしのつどい 来場者数210名
- (2) 社協情報誌「ぼけっと」の発刊 年4回
- (3) ホームページの開設

## 在宅福祉サービス事業

- (1) 生活支援事業(訪問介護) 93回
- (2) 配食サービス事業 1,981食  
配食ボランティア数 44名
- (3) 外出支援サービス事業 76回
- (4) 福祉機器(車いす)貸出事業 59件

## 情報公開制度の運用状況

- (1) 公開請求の件数及び処理状況 0件
- (2) 審査請求の状況 0件

## 居宅介護サービス事業の推進

- (1) 介護保険事業と障害者自立支援授業  
① 居宅介護支援事業(ケアプラン作成) 990件  
② 訪問介護事業 2,239回  
③ 予防訪問介護事業 579回  
④ 自費訪問介護事業 9回  
⑤ 障害福祉居宅介護事業 18回
- (2) 高齢者の介護予防と包括的援助・支援  
① 総合相談支援 3,105件  
② 介護支援専門員定例ケア会議の開催 3回  
③ 介護予防支援事業(予防ケアプラン作成) 2,355件  
④ 介護予防・日常生活支援総合事業への移行に向けた勉強会・研修会等  
⑤ 通所型介護予防事業 24回  
⑥ 男の家庭科教室事業 3回

## 高齢者福祉の推進

- (1) ひとり暮らし高齢者の交流事業 2回
- (2) ふれあいサロン事業・ふれあいサロン支援事業  
町内13会場 延開所数355回 延参加者数4,303名
- (3) 高齢者と子どもの交流事業 2回
- (4) 老人ペタンク・老人レクリエーション大会の開催

## 障がい児・者福祉の推進

- (1) 心身障がい児者親子交流事業
- (2) 心身障がい児者お楽しみ会
- (3) 視覚障がい者朗読テープの作成と貸出

## 生活支援・資金貸付事業

- (1) 日常生活自立支援(あすてらす) 156件
- (2) 生活福祉資金貸付 1件
- (3) 社会福祉金庫貸付 31件
- (4) 行路援護者援助 3件

## 老人福祉センター(ホープ館)の管理運営

- (1) 老人センター事業  
① 生きがい講座 33回  
パソコン講座 18回  
エコクラフト講座 33回  
② 健康体操教室 19回  
③ 男の健康体操教室 31,483名
- (2) 老人福祉センター利用者数

## 「きら輪号」の運行

- (1) 新規登録者数 166名
- (2) 利用者数 9,549名



## 日本赤十字社活動と共同募金活動

- (1) 日本赤十字社栃木県支部野木町分区事務局  
① 日本赤十字社社員募集(5月)  
募金総額 3,273,173円  
② 災害等による被災地への義援金等の受付  
義援金総額 227,376円
- (2) 栃木県共同募金会野木町支会事務局  
① 赤い羽根共同募金運動(10月)  
募金総額 2,889,632円  
② 義援金受付(熊本地震災害義援金受入・送金)  
義援金総額(ふくしのつどい参加者チケット購入分) 26,100円

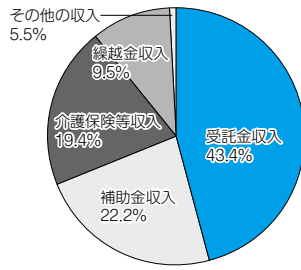


# 平成28年度 決算報告

## 収入の主な内訳

○収入 (単位:万円)

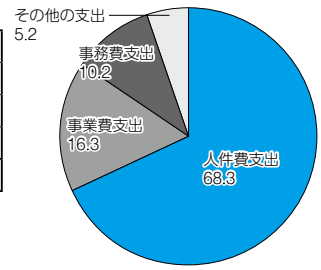
受託金収入	7,709
補助金収入	3,948
介護保険等収入	3,444
繰越金収入	1,699
その他の収入	950
計	17,750



## 支出の主な内訳

○支出 (単位:万円)

人件費支出	11,010
事業費支出	2,634
事務費支出	1,631
その他の支出	828
計	16,103



## 資金収支計算書

(単位:円)

事業活動収入	159,506,561
事業活動支出	154,715,222
事業活動資金収支差額	4,791,339
施設整備等収入	0
施設整備等支出	0
施設整備等資金収支差額	0
その他の活動収入	1,000,000
その他の活動支出	6,315,607
その他の活動資金収支差額	△ 5,315,607
予備費支出	0
当期資金収支差額	△ 524,268
前期末支払資金残高	16,993,366
当期末支払資金残高	16,469,098

## 事業活動収支計算書

(単位:円)

サービス活動収益	159,089,795
サービス活動費用	163,782,487
サービス活動増減差額	△ 4,692,692
サービス活動外収益	96,010
サービス活動外費用	0
サービス活動外増減差額	96,010
経常増減差額	△ 4,596,682
特別収益	0
特別費用	0
特別増減差額	0
当期活動増減差額	△ 4,596,682
前期繰越活動増減差額	1,887,675
当期末繰越活動増減差額	△ 2,709,007
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	1,000,000
その他の積立金積立額	358
次期繰越活動増減差額	△ 1,709,365

## 貸借対照表

(単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	29,538,312	流動負債	13,069,214
固定資産	158,442,834	固定負債	84,779,520
		負債合計	97,848,734
		純資産の部	
		基本金	1,000,000
		基金	61,662,254
		国庫補助金等特別積立金	395,688
		その他の積立金	28,783,835
		次期繰越活動収支差額	△ 1,709,365
		純資産合計	90,132,412
	187,981,146	負債・純資産合計	187,981,146

## 平成29年度 社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の財源は、主に行政からの補助金、共同募金、寄付金等になっていますが、これまで以上に充実した地域福祉活動を推進する上で、地域の皆様にご協力をいただく社協会費は重要な財源となっています。今年も、7月1日から会員募集をいたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

**平成29年度目標額 3,520,000円**(賛助会費含む)

会費は **地域福祉活動事業** **住民福祉啓発事業** **法人運営事業** に使われます。

## 平成29年度

## ボランティア全体会/全体研修会



4月22日、町老人福祉センター(ホープ館)に69名の町社会福祉ボランティア連絡協議会の会員が集い、町社会福祉ボランティア連絡協議会の全体会・全体研修会が行われました。

全体会では、薩摩アツ子会長より平成28年度の1年間の活動が報告され、平成29年度の事業計画に続き、会長に就任された島田弓子会長をはじめ新役員が紹介され承認されました。

## ～ ボランティア取材レポート 走辺寿美子 ～

(全体研修会)

## テーマ「命の輝き～車いすから見える世界ってけっこう素敵～」

「人の身に立って考える」…どれだけの人ができるだろうか？ 災害で心身とも傷ついた人、重い病に侵された人、そして障がいのある人に対して、どれだけ心を寄せることができるだろうか？ この研修会に集ったボランティア仲間も自問自答を繰り返しているはず。今回の講演は、あらためてこの問題を考える機会になったにちがいない。

講師の又野亜希子さんは幼稚園教諭として勤務後、結婚を機に退職。結婚後、保育士の仕事を始めた頃、出勤途中の交通事故により頸髄を損傷し、重い障がいが残った。「保母として障がいのある子供のボランティア活動をしていた頃は、障がいのある人はかわいそうと思っていたのですよ」と話す車いすの又野さん。緑のカーディガンが似合う素敵な女性だ。事故後、病室の中で管につながれたままベッドに横たわっているだけの身が辛く、医師に「殺してください」と頼んだという。私は誰の役にも立たない。生きている資格がない。毎日、死ぬことばかり考えていたと当時を振り返った。そして、「まさか、自分が障がい者になるとは思ってもみなかった」…と。

退院後も辛かったという。首から下に障がい残り、一人で食事や排泄もお風呂にも入れないのだ。まだ28歳という若さには、この屈辱が耐えられなかった。だが、リハビリ病院で様々な障がいを持った人たちに出会った。みんな社会復帰をめざし頑張っていた。そんな姿を見て、「自分も頑張ろう」と思った。そのリハビリの結果、車いすながらもトイレと衣服の着替え、そして車の運転もできるようになった。

そして、事故から1年後、妊娠をしていることが分かった。心も壊れてしまった又野さんを精神的にも支えてくれたご主人は、傍を離れることもなく共に結婚生活を大事に営んでくれたのだ。「夫に何度も離婚を申し出たのだけど、いつも軽くかわされてしまって」と話す様子は幸せそう。そんな折の出産。「自分はお母さんになれるのだろうか？」不安でいっぱいだったという。だが、無事に、帝王切開で女の子を出産した。

今、バリアフリーの小さな家で家事をする普段の生活が楽しいという。講演の初めに放映されたテレビ埼玉の番組のビデオの中で、娘さんと話す又野さんの姿は、普通のお母さんだ。だが、掃除もテーブルの奥の方まで手を伸ばせない不自由さもある。娘の子育ても大変だった。飴の袋を開けられないし、抱っこをせがまれてもできなかった。今は成長した娘が自分を手伝ってくれると嬉しそうに話す。子育てを手伝ってくれた両親や色々な所へ連れて行ってくれる友達の大切さも身に染みている。今、こうやって、たくさんの人の協力を得て、車いすで子育てしながら、生きる喜び、命の尊さを実感し講演活動や執筆活動など充実した日々を送っていることに感謝しているという。





障がい者になってわかったこと。それは命の強さだという。人間って強い。どん底に落ちても小さな光を見出す。そして、人間は一人一人違うこと。人種、病の人、障がいのある人…すべて違いを認めることが大切と力を込める。又野さんは外出する時に気づくことがあるという。障がい者用の駐車場に健常者が車を止めていたり、レストランで嫌な思いをしたり、タクシーに乗車拒否をされたりするという。お互いの違いを理解し寄り添う優しさがあれば、こんなことにはならないのでは？障がいのある方は、ちょっとした手助けと道具があれば、世界が広がるはず。

障がい者差別解消法施行から1年がたった今、もう一度詩人の金子みすゞが綴った「みんなちがって、みんないい」という言葉をかみしめたい…。



## ☆ 高齢者介護 なんでも 相談会 ☆

ご家族の介護で心配なこと、お悩み、どうしたらいいのか？『地域包括支援センター』がなんでも相談にのります。どなたでもお気軽にお越しください。

**日時：**平成29年 7月21日(金)  
午前10時～午前11時

**場所：**ホープ館(町老人福祉センター) 1階 相談室

**内容**



・介護保険について  
(申請の流れ、サービスの利用方法等)  
・認知症の方への接し方について 等



※地域包括支援センターでは、相談会以外でも相談をお受けしています。

日時：月～金曜日8:30～17:15  
(祝日、年末年始12/29～翌年1/3を除く)

＜問い合わせ先＞野木町地域包括支援センター(ホープ館内) Tel 0280-57-2400/Fax 0280-57-1117

## 福祉・保育のお仕事 就職フェア2017・夏

参加費無料 申込不要 履歴書不要  
入退場自由 託児あり(要予約)

**日時** 【福祉のお仕事】7月29日(土)10:30～16:00

【保育のお仕事】7月30日(日)10:30～15:00

※福祉のお仕事就職セミナー(要予約・定員80名)7月29日(土)10:30～11:40

**場所** とちぎ福祉プラザ住所:宇都宮市若草1-10-6

**対象** 福祉・保育の職場に興味・関心のある方

**主催** 栃木県/宇都宮市(保育のみ)

栃木県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター とちぎ保育士・保育所支援センター

### 問い合わせ先

社会福祉法人栃木県社会福祉協議会 住所 宇都宮市若草1-10-6

○ 福祉人材・研修センター Tel028-643-5622

○ とちぎ保育士・保育所支援センター Tel028-307-4194

FAX(共通)028-623-4963

こんにちは！

# えんじゅクラブ野木です！

(野木町老人クラブ連合会)

野木町老人クラブ連合会は、より親しみやすく、加入促進につながるよう会員の方から愛称を募集し、「えんじゅクラブ野木」に決まりました。町の木である「えんじゅ」は幸福を呼ぶ縁起のよい木とされており、会の発展と会員の幸せに向かって活動してまいります。

会長就任のあいさつ  
会長 鈴木隆守



この度、えんじゅクラブ野木の総会において会長職に就任いたしました鈴木隆守でございます。

皆様方には日頃からえんじゅクラブ野木の事業へのご支援とご協力を賜り御礼申し上げます。

高齢化社会を迎え、高齢者は年々増加しておりますが、老人クラブ会員は減少傾向にあります。会のさらなる発展の為、会員増加を目指すとともに、老人クラブの大きな目標である「健康・友愛・奉仕」を掲げ、笑顔あふれる明るく元気なえんじゅクラブ野木を目指してまいりますので、皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

会長退任のあいさつ  
前会長 新井明石



平素はえんじゅクラブ野木の活動にご協力を賜り、有難うございます。おかげさまで平成28年度諸行事も無事行うことが出来ました事に厚く御礼申し上げます。

この度、任期を全うしえんじゅクラブ野木の会長を退任することになりました。平成21年4月に就任して以来、連合会会長としてその職責を果たすことが出来ました。ひとえに皆様のご厚情の賜物と感謝いたしております。

これからのえんじゅクラブ野木の益々の発展と会員の皆様のご多幸を祈念し、退任のあいさつとさせていただきます。誠に有難うございました。

## <年間計画について>

4月	えんじゅクラブ野木総会
5月	えんじゅクラブ野木パタンク大会
7月	会長及び女性部長合同研修会
9月	えんじゅクラブ野木レクリエーション大会
10月	世代間交流事業
11月	福祉教養部講演会
1月	えんじゅクラブ野木新年会
	世代間交流事業

## 問い合わせ先

野木町社会福祉協議会 Tel:0280-57-3100

老人クラブは60歳以上の方なら  
どなたでも参加できます。  
やりがい、生きがい。健康づくりの為に  
ぜひ参加してみませんか！



虹の舎施設訪問



世代間交流事業



レクリエーション大会

## 傾聴入門講座でお話し上手、聴き上手

近ごろよく聞く「傾聴」について、講義と楽しいワークで基礎から学んでみませんか？「傾聴ボランティアに参加してみたい」、「家族やお友達とうまくコミュニケーションをとりたい」と思っているみなさん、ぜひお気軽にお申込みください。

●日時・内容：(全3回)午後1時30分～午後4時

第1回	10/6(金)	よい聴き手になるには、話を聴いてもらう喜びを知ることから
第2回	10/13(金)	「聞き出す」から「話したくなる聴き方」で笑顔が広がる
第3回	10/20(金)	「聞き方」を「聴き方」に変えると「生き方」が変わります

●場 所：ホープ館(町老人福祉センター) ●講 師：傾聴ハピネス 代表 渡邊 純子氏

●定 員：20名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

●対 象 者：野木町在住・在勤の方 ●受 講 料：無料

●申込受付：平成29年7月10日(月)～

●申 込 先：野木町社会福祉協議会 ☎0280-57-3100



## 福祉講座の受講者募集!!

視覚に障がいがあって、新聞や本を読んだりできない方には、それを読んでくれる人や点字に変えて伝えてくれる人が必要です。聴覚に障がいがあって、お話を聞いたり、会話をしたりすることが困難な方には、手話や指文字で伝えてくれる人が必要です。誰でも最初からたくさんのはできません。少しずつ簡単なことから始めてみませんか。

手話講座(初心者向け)		朗読講座(初心者向け)		点字講座(初心者向け)	
日 時	内 容	日 時	内 容	日 時	内 容
9/30 (土)	聞こえていますか?あなたの目 日常の動きを伝えあってみよう	10/11 (水)	朗読のための呼吸法 発声・発音	10/3 (火)	視覚障がい者への接し方
10/7 (土)	自己紹介をしよう 名前の表現、手話と指文字	10/18 (水)	声に出して読んでみよう	10/10 (火)	点字の読み方 街中で見る点字
10/21 (土)	家族の紹介をしよう 誕生日、数字の表し方	10/25 (水)	紙芝居・絵本の読み方	10/17 (火)	点字の書き方 (清音・濁音・拗音など)
10/28 (土)	趣味は? 表情と手の動きで気持ちを表現	11/8 (水)	表現力をつけよう	10/24 (火)	語の書き方 (数字とアルファベット)
11/4 (土)	まとめ(伝えあうたのしさ) 手話サークルの人と体験交流	11/15 (水)	伝わる読み方 (情報を読む)	10/31 (火)	分かち書き (点字で自己紹介を書く)

●場 所／ホープ館(老人福祉センター)

●募集人数／各講座10名程度(受講者が半数に満たない場合は中止又は回数が減になることがあります)

●開講時間／午前10時～正午

●受 講 料／無料

●対 象 者／野木町在住・在勤者

●申込受付／7月10日(月)～

受講を希望される方は、野木町社会福祉協議会 ☎57-3100 までお申込みください。

## ボランティア募集のお知らせ

### ハンディキャップ指導ボランティア

ボランティア活動に興味のある方で、学校や地域で福祉教育(車椅子体験・アイマスク体験・高齢者疑似体験)の指導に協力して下さる方を募集します。

指導経験がない方でも、事前に指導内容について体験する機会を設けますので、ご安心ください。

ご協力いただける方は電話にてお申込みください。



### 自家用車送迎ボランティア

国分寺特別支援学校に通学する生徒さんのご家庭事情により通学バスの停留所(野木町役場)までの移動の手立てがないため、送迎に協力していただける方を募集します。

【内容】生徒の自宅から野木町役場までの送迎  
【日時】月曜日～金曜日(月2回～3回程度)

登校時／午前7時45分 自宅

下校時／午後3時野木町役場

申込み・問い合わせ先 野木町社会福祉協議会 ☎57-3100



# ボランティアサマースクール&小学生チャレンジスクール 参加者募集!

## ボランティアサマースクール

**日時** 平成29年7月24日(月)～28日(金)  
9:00～16:00

**場所** ホープ館(町老人福祉センター)他

**参加者** 中・高・大学生、専門学校生等  
(全日程参加できる方)

**募集人数** 15名(定員になり次第締め  
切らせていただきます)

**昼食代** 1,000円(スクール初日に徴収します)

**申込方法** 電話・窓口での受付となります



7月24日	オリエン テーション	ハンディ キャップ体験	昼 休	福祉講座 (手話・点字・朗読)
7月25日 7月26日 7月27日 (3日間のうち2日間)	施設交流活動 ・新橋児童館(児童) ・特別養護老人ホーム 虹の舎(高齢者) ・社会福祉法人 パステル(障がい者) ・サービス利用者宅(ホームヘルプ体験)			
7月28日 合同プログラム	世代間交流 ・ものづくり講座(竹細工) ・流しそうめんとバーベキュー			

## 小学生チャレンジスクール

**日時** 平成29年7月25日(火)～28日(金)  
9:00～16:00

**場所** ホープ館(町老人福祉センター)他

**参加者** 町内在住の小学3年生～6年生  
(全日程参加できる方)

**募集人数** 30名(定員を超えた場合は  
前年度参加されていない方  
を優先させていただき、抽  
選とさせていただきます)

**昼食代** 1,000円(スクール初日に徴収します)

**申込方法** 窓口のみの受付となります



7月25日	オリエン テーション	ハンディ キャップ体験	昼 休	うしさんと バルーンアート
7月26日	福祉講座 (手話・点字・朗読)		昼 休	共同募金について の学習&オリジナル 赤い羽根づくり
7月27日	防災体験 (栃木県防災館)		昼 休	車いすバスケッ トボール体験
7月28日 合同プログラム	世代間交流 ・ものづくり講座(竹細工) ・流しそうめんとバーベキュー			

受付期間：平成29年7月3日(月)～10日(月) 平日8:30～17:15  
申 込 先：野木町社会福祉協議会(町老人福祉センターホープ館内) TEL0280-57-3100

## 善意の寄付

- ≪4月≫(13日～)
- 匿名 ..... 100,000円
- ≪5月≫(～26日)
- 栃木県退職公務員連盟小山支部 様  
..... タオル80枚



ありがとう  
ございました!!

## 『ふれあい福祉総合相談』のお知らせ

野木町社会福祉協議会では、日頃から抱えているいろいろな悩みや問題について、相談に応じられるように「ふれあい福祉総合相談」を開設しています。

相談種別	相談日・時間	相談内容
心配ごと相談	毎月第1・第3水曜日 午前10時～正午	家庭の悩み 心配ごとのある方
法律(弁護士)相談	7/20,9/21 奇数月の第3水曜日 午前10時～正午	法律に関わる相談のある方 予約が必要です、 下記までご連絡ください。
ボランティア相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	ボランティア保険の加入や、 社会福祉支援活動等に関する 相談のある方
介護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	介護に関する相談のある方
生活資金・ 地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	生活資金や日常金銭管理に 心配のある方



- 相談は無料・秘密は厳守いたします
  - 法律相談は、事前予約が必要です
- 場所・問い合わせ先**  
野木町社会福祉協議会  
(野木町老人センター内)  
電話 57-3100  
FAX 57-3101